

令和4年度事業計画

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

○ 概 要

新型コロナウイルス感染症が発生して丸2年余が経過し、国内においては、ワクチン接種等の感染予防対策により、終息の兆しが見えておりましたが、感染力の強いオミクロン株の感染の急拡大が進み、兵庫県においても本年1月に「まん延防止等重点措置」が適用されるなど、予断を許さない状況が続いております。

さて、シルバー事業においては、令和5年10月から消費税における「インボイス制度」が導入されるため、会員に支払う「配分金」に含まれる消費税の取扱いが課題となっております。

現在、国に対して全国シルバー人材センター事業協会等を通じて制度の特例措置が認められるよう要望活動が展開されておりますが、この制度が導入されるとセンターの運営に多大な影響が出てきますので、引き続き注視してまいります。

また、会員数については、定年延長や継続雇用制度の普及等に伴い、若年層の新規会員の加入が減少している一方、加入年齢の高齢化とともに平均年齢も高くなり、センター運営において高齢化が大きな課題になっていくことが懸念されます。

このような状況のもと、「会員の拡大」を重要課題として取り組むとともに、「女性の会（ひまわり）」と連携を図り、女性会員の拡大と組織の活性化に向けて取り組んでまいります。

さらに、就業先開拓については、コロナ禍の影響もありますが、事業所訪問、チラシ等により就業開拓を継続していくほか、「空き家等管理事業」についても、三木市と連携を図りながら空き家等の所有者に対して事業の啓発に努めてまいります。

センターは、単に高齢者に就業機会を提供するだけでなく、地域社会の活性化を図っていくことが重要であり、今年度も兵庫県シルバー人材センター協会等と連携を図りながら就業意欲のある高齢者の受け皿としての役割を果たすため、次の事業に取り組んでまいります。

1. 高齢者の就業に関する情報の収集及び調査・研究（公1）

- (1) 会員の資格・能力・希望などを分析及び検討するとともに、就業開拓推進員を配置し、会員と就業先のニーズにマッチングした紹介に繋がるよう情報の収集及び整理に努める。
- (2) 全シ協が発行している「月刊シルバー人材センター」やインターネットを有効活用し、他市の先進シルバー人材センターで取り組んでいる好事例等の情報収集を行い、新たな事業を調査研究し事業の拡大に努める。

2. 高齢者の就業機会の確保及び提供（公1）

- (1) 民間企業、一般家庭、官公庁等に対してセンター事業の存在と意義を周知し、新たな就業分野の開拓を進め、就業機会の確保及び提供に努める。
 - ① チラシ等の新聞折込みやFMみっきいでの放送等により、センター事業の普及啓発を図る。
 - ② 広報委員会によるセンター会報誌「シルバーみき」を発行（年3回）。
 - ③ 三木市と連携を取りながら空き家等の所有者に対して「空き家等管理事業」についての啓発・拡大を図る。
- (2) 受託事業による契約金額の目標を4億670万円とする。
又、兵シ協三木市事務所の運営として一般労働者派遣事業による契約金額の目標を6500万円とし、合わせて4億7170万円を事業開拓目標とする。

職業分類別事業開拓目標

【請負】

（単位：人・円）

仕事の分類	民 間 事 業		公 共 事 業	
	延人員	事業収入	延人員	事業収入
専門的・技術的職業	20	200,000	—	—
事務的職業	300	1,500,000	30	200,000
販売の職業	1,000	5,500,000	—	—
サービスの職業	10,000	52,000,000	13,500	49,700,000
保安の職業	1,500	12,500,000	2,400	5,600,000
農林漁業の職業	3,000	28,000,000	100	1,000,000
生産工程の職業	5,500	30,500,000	—	—
輸送・機械運転の職業	—	—	100	800,000
建設・採掘の職業	50	300,000	—	—
運搬・清掃・包装等の職業	33,630	154,500,000	13,870	64,400,000
合 計	55,000	285,000,000	30,000	121,700,000
総 合 計	延人員 85,000 人		事業収入 406,700,000 円	

【派遣】

(単位：人・円)

仕事の分類	民 間 事 業		公 共 事 業	
	延人員	事業収入	延人員	事業収入
販売の職業	300	2,000,000	—	—
サービスの職業	700	4,000,000	—	—
農林漁業の職業	200	1,500,000	—	—
生産工程の職業	500	3,000,000	—	—
運搬・清掃・包装等の職業	10,800	54,500,000	—	—
合 計	12,500	65,000,000	—	—
総 合 計	延人員 12,500 人		事業収入 65,000,000 円	

3. 有料職業紹介事業の実施 (公1)

臨時的・短期的又はその他の軽易な業務に係る雇用による就業を希望する高齢者に対し、ハローワーク等関係機関との連携を図りつつ、兵庫県シルバー人材センター協会の実施事務所として、適正かつ適切な有料の職業紹介を実施する。

4. 安全・適正就業の推進と健康の確保 (公1)

「安全・安心なシルバー事業」を確立し、重篤事故・傷害事故を撲滅していくためには、会員ひとりひとりが「他人ごと」ではなく「自らのこと」として認識するよう、安全意識の徹底とその高揚を図ることが肝要であり、組織を挙げて安全対策をより一層推進し、併せて会員自身の健康を確保していくため以下の取り組みを実施する。

- (1) 安全・適正就業強化月間（7月）に合わせ、「安全・適正就業推進大会」を開催し、会員の安全意識の向上を図る。
- (2) 臨時的かつ短期的な就業又はその他の軽易な業務に係る就業の範囲を著しく逸脱した就業が見つかった場合は直ちに是正を行い、適正就業ガイドラインに則した就業を推進する。
- (3) 健康診断（町ぐるみ健診など）の受診やワクチンの接種、手洗い・うがいを奨励し、常に良好な状態で就業出来るよう会員自身の健康管理を促す。

5. 就業相談等の実施と入会の促進 (公1)

- (1) 毎月第3木曜日の「就業相談日」は継続的に実施しながら、随時、センター窓口や電話等で就業に関する相談を行い、未就業会員の解消に努める。
- (2) 入会を希望する高齢者を対象に毎月2回（第1・第3水曜日）新入会員説明会を開催するとともに、女性限定の説明会（第2水曜日）を実施し、

入会の促進に努める。

- (3) 会員夫婦等の「会費割引制度」を継続し、会員増強の取り組みを図る。

6. 事務局組織の充実 (公1)

- (1) 簡素で機能的な組織づくりに向けて、職員の適正配置と事務の見直しを進める。
- (2) 研修等への参加機会を増やし、職員の能力向上に努める。

7. ボランティア活動の推進 (公1)

地域社会への貢献の一環として、美囊川リバーサイドパーク等の清掃ボランティア活動を実施し、センターの普及啓発に努める。

8. 各種講習会等の実施 (公1)

新設された「女性の会（ひまわり）」を中心に、女性向けの就業に関する知識や技能向上を目的とした各種講習会等を実施し、女性会員の拡大を図る。

9. 公益社団法人の適正運営 (法人管理)

- (1) 公益法人として法令順守の立場からセンター事業を円滑かつ適正に推進するため、知識や情報を収集するとともに、センター事業の安定的な運営に向けて財政基盤の整備に努める。
- (2) 適正な会計処理体制を確立し、会計事故の未然防止に努めるため、公認会計士事務所による巡回監査（年2回）を実施する。

事業計画

開催月	内容
令和4年 4月	令和3年度決算監査 第1回理事会
5月	令和4年度定時総会 「シルバーみき」発行 第124号
6月	第1回安全・適正就業委員会
7月	安全・適正就業推進大会
8月	第1回総務委員会 第1回広報委員会
9月	第2回理事会 「シルバーみき」発行 第125号
10月	第2回安全・適正就業委員会 清掃ボランティア活動
11月	第2回総務委員会 会員研修旅行
12月	第3回理事会 第2回広報委員会
令和5年 1月	第26回会員作品展 「シルバーみき」発行 第126号
2月	第3回総務委員会 心肺蘇生法（AED使用）講習会
3月	第3回安全・適正就業委員会 第4回理事会 第3回広報委員会 交通安全講習会

- * 新入会員説明会 …………… 毎月第1・第3水曜日に開催
- * 女性限定説明会 …………… 毎月第2水曜日に開催
- * 就業相談日 …………… 毎月第3木曜日に実施